

# 東京外国語大学 データ集

平成  
23年度



TOKYO UNIVERSITY OF FOREIGN STUDIES



東京外国語大学

〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1  
TEL 042-330-5111 FAX 042-330-5140





# 東京外国語大学 データ集

平成  
23年度

— 目次 —

## CONTENTS

- 歴代の校長・学長 ..... 1
- 役職員 ..... 1
- 沿革 ..... 2
- 沿革略史 ..... 3
- 変遷 ..... 4
- 運営組織 ..... 5
- 教育研究組織 ..... 6
- 学生数 ..... 7
- 卒業・修了 ..... 11
- 教職員数 ..... 13
- 附属図書館蔵書数 ..... 13
- 大学の財政状況 ..... 14
- 土地・建物 ..... 15
- 府中キャンパス ..... 16
- 本郷サテライト ..... 17

## 歴代の校長・学長

校 長		学 長	
<b>【東京外国語学校】</b>			
神田 乃武	明治32年4月	井手 義行 (学長事務取扱)	昭和24年5月
上田 万年 (校長事務取扱)	明治33年4月	澤田 節蔵	昭和24年8月
高楠順次郎	明治33年11月	岩崎 民平	昭和30年12月
村上直次郎	明治41年7月	小川 芳男	昭和36年12月
茨木清次郎	大正7年9月	鐘ヶ江信光 (学長事務取扱)	昭和44年4月
長屋 順耳	大正8年4月	鐘ヶ江信光	昭和46年4月
戸沢 正保	昭和7年8月	坂本 是忠	昭和50年4月
石井 忠純	昭和13年12月	鈴木 幸壽 (学長事務取扱)	昭和56年9月
大畑 文七	昭和18年9月	鈴木 幸壽	昭和56年12月
<b>【東京外事専門学校】</b>			
大畑 文七	昭和19年4月	長 幸男	昭和60年12月
井手 義行	昭和20年7月	原 卓也	平成元年9月
		中嶋 嶺雄	平成7年9月
		池端 雪浦	平成13年9月
		亀山 郁夫	平成19年9月

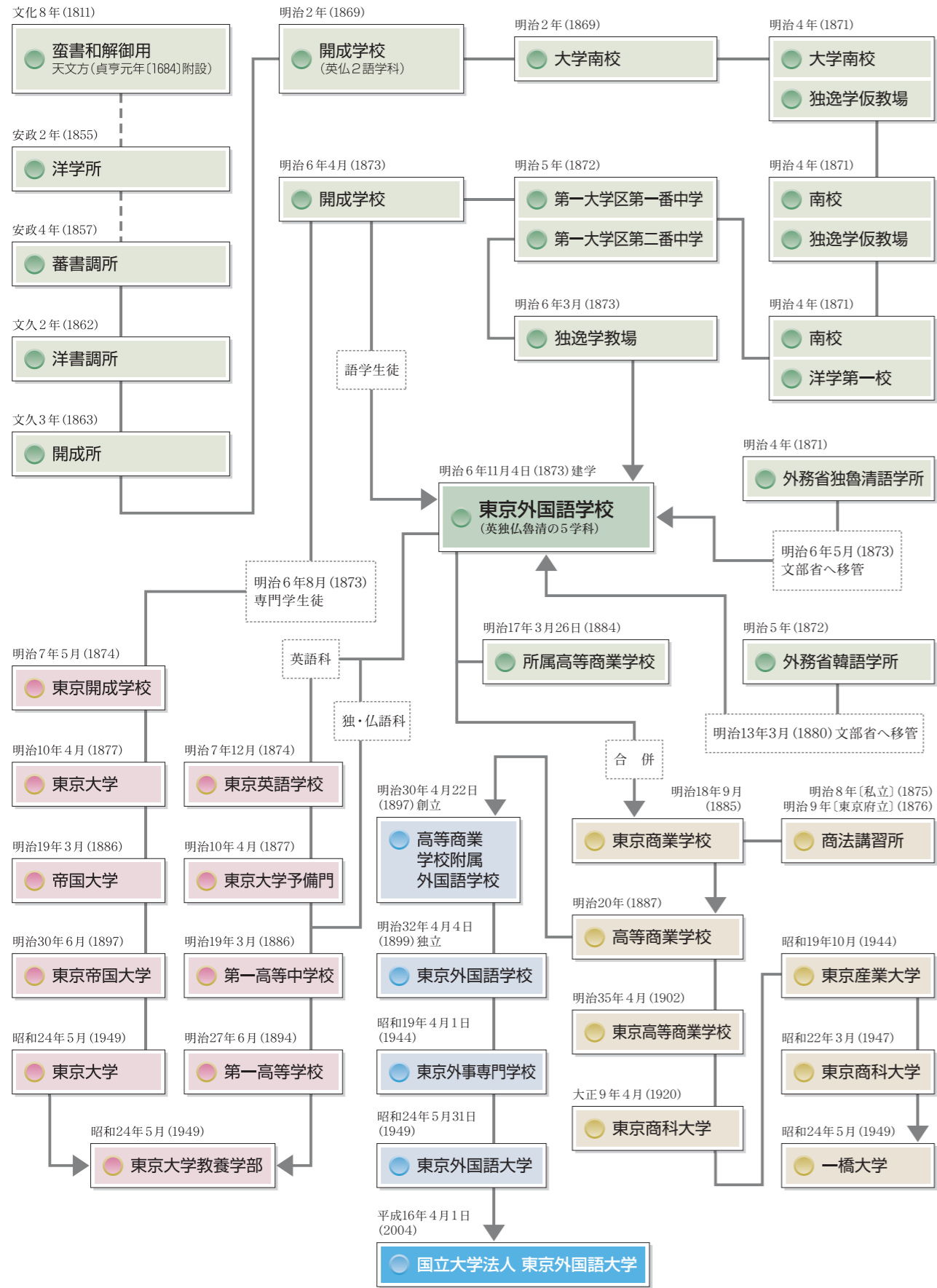
## 役職員

(平成23年5月1日現在)

<b>▶ 役員会</b>		亀山 郁夫
学長	.....	宮崎 恒二
理事(教育研究総括・国際戦略等)	.....	金口 恭久
理事(総務・企画・人事労務・施設等)／事務局長	.....	村上 光一
理事(財務・広報総括・産学官連携等)	.....	
<b>▶ 副学長</b>		富盛 伸夫
副学長(教育・入試改革等担当)	.....	和田 忠彦
副学長(研究・広報・戦略企画等担当)	.....	立石 博高
副学長(点検評価・学生支援・アラムナイ等担当)	.....	
<b>▶ 監事</b>		寺前 隆
監事(非常勤)	.....	松田千恵子
<b>▶ 学長特別補佐</b>		小林 幸江
学長特別補佐(教育国際化等担当)	.....	澤田ゆかり
学長特別補佐(点検評価等担当)	.....	武田 千香
学長特別補佐(社会連携等担当)	.....	
<b>▶ 経営協議会</b>		榊山 紘一
凸版印刷株式会社印刷博物館館長	.....	川村 恒明
財団法人神奈川芸術文化財団理事長	.....	木村 謙
弁護士(前日弁連副会長)	.....	
前三井物産株式会社代表取締役社長	.....	清水慎次郎
日本ブラジル中央協会会長	.....	
国連大学学長上級顧問	.....	田中 哲二
中央アジア・コーカサス研究所所長	.....	坂東真理子
昭和女子大学学長	.....	藤田 英典
共栄大学教育学部学長	.....	亀山 郁夫
学長	.....	村上 光一
理事(財務・広報総括・産学官連携等)	.....	村尾 誠一
大学院総合国際学研究院長	.....	藤井 守男
外国語学部長	.....	栗原 浩英
アジア・アフリカ言語文化研究所長	.....	伊東 祐郎
留学生日本語教育センター長	.....	金口 恭久
理事(総務・企画・人事労務・施設等)／事務局長	.....	
<b>▶ 教育研究評議会</b>		亀山 郁夫
学長	.....	宮崎 恒二
理事(教育研究総括・国際戦略等)	.....	金口 恭久
理事(総務・企画・人事労務・施設等)／事務局長	.....	村上 光一
理事(財務・広報総括・産学官連携等)	.....	富盛 伸夫
副学長(教育・入試改革等担当)	.....	和田 忠彦
副学長(研究・広報・戦略企画等担当)	.....	立石 博高
副学長(点検評価・学生支援・アラムナイ等担当)	.....	村尾 誠一
大学院総合国際学研究院長	.....	

外国語学部長	.....	藤井 守男
副研究院長	.....	岩崎 保夫
副学部長	.....	鈴木 義一
副学部長	.....	黒澤 直俊
アジア・アフリカ言語文化研究所長	.....	栗原 浩英
アジア・アフリカ言語文化研究所副所長	.....	三尾 裕子
アジア・アフリカ言語文化研究所 附属情報資源利用研究センター長	.....	永原 陽子
留学生日本語教育センター長	.....	伊東 祐郎
留学生日本語教育センター副センター長	.....	藤森 弘子
附属図書館長	.....	栗田 博之
総合情報コラボレーションセンター長	.....	佐野 洋
保健管理センター所長	.....	松本 晃裕
<b>▶ 大学院総合国際学研究院</b>		
大学院総合国際学研究院長	.....	村尾 誠一
副研究院長	.....	岩崎 保夫
副研究院長	.....	相馬 保夫
<b>▶ 大学院総合国際学研究科</b>		
大学院総合国際学研究科長	.....	村尾 誠一
副研究科長	.....	岩崎 保夫
副研究科長	.....	相馬 保夫
<b>▶ 外国語学部</b>		
外国語学部長	.....	藤井 守男
副学部長	.....	鈴木 義一
副学部長	.....	黒澤 直俊
言語・情報コース長	.....	三宅 登之
総合文化コース長	.....	吉本 秀之
地域・国際コース長	.....	吉田 ゆり子
<b>▶ アジア・アフリカ言語文化研究所</b>		
アジア・アフリカ言語文化研究所長	.....	栗原 浩英
アジア・アフリカ言語文化研究所副所長	.....	三尾 裕子
情報資源利用研究センター長	.....	永原 陽子
フィールドサイエンス研究企画センター長	.....	西井 涼子
<b>▶ 留学生日本語教育センター</b>		
留学生日本語教育センター長	.....	伊東 祐郎
留学生日本語教育センター副センター長	.....	藤森 弘子
<b>▶ 附属図書館</b>		
附属図書館長	.....	栗田 博之
<b>▶ 総合情報コラボレーションセンター</b>		
総合情報コラボレーションセンター長	.....	佐野 洋
<b>▶ 保健管理センター</b>		
保健管理センター所長	.....	松本 晃裕
<b>▶ 国際日本研究センター</b>		
国際日本研究センター長	.....	野本 京子
<b>▶ 世界言語社会教育センター</b>		
世界言語社会教育センター長	.....	富盛 伸夫
<b>▶ 学内附属教育・研究施設</b>		
国際関係研究所長	.....	渡邊 啓貴
海外事情研究所長	.....	鈴木 茂
語学研究所長	.....	高垣 敏博
総合文化研究所長	.....	柴田 勝二
多言語・多文化教育研究センター長	.....	青山 亨
地球社会先端教育研究センター長	.....	宮崎 恒二
<b>▶ 事務局</b>		
事務局長	.....	金口 恭久
企画調整役	.....	佐久間敬喜
企画調整役	.....	早坂 勇二
総務企画課長	.....	石田 英貴
会計課長	.....	深松 順一
施設課長	.....	大高 潔
研究協力課長	.....	佐久間敬喜
学術情報課長	.....	石村 恵子
人事労務室長	.....	佐久間敬喜
教務課長	.....	佐伯 季之
学生課長	.....	佐伯 季之
入試課長	.....	早坂 勇二
留学生課長	.....	中田 多美
プロジェクト支援事務室長	.....	早坂 勇二
改編準備事務室長	.....	山口 登之
情報企画主幹	.....	今井 健二

# 沿革



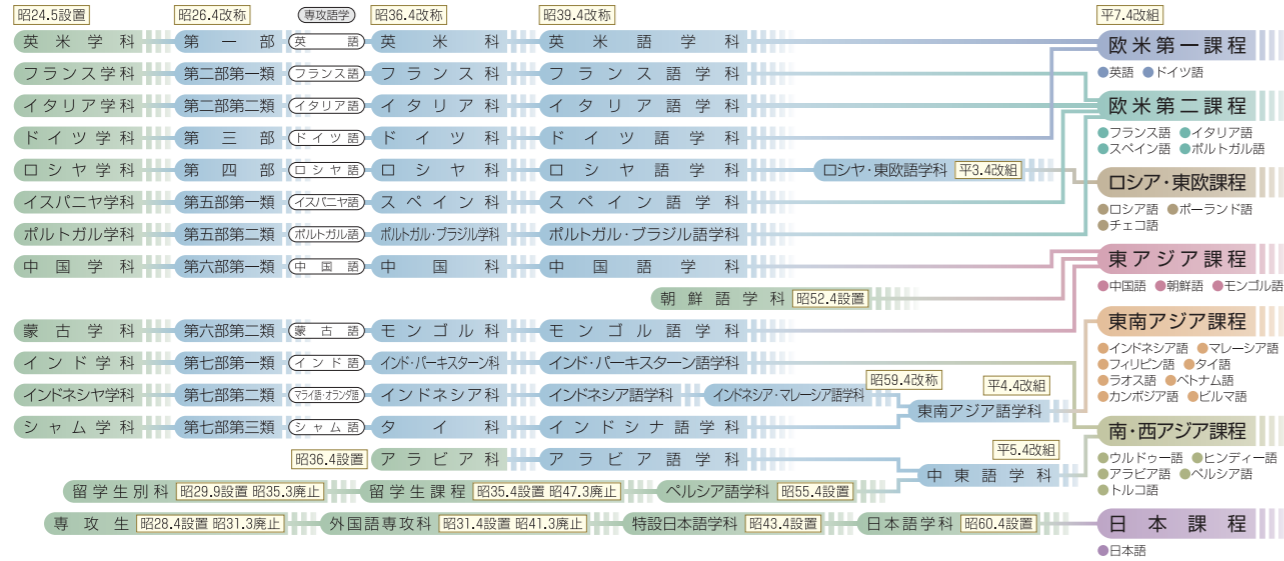
# 沿革略史

- 明治**
- 6(1873)・11・4 ▶ 東京外国語学校(官立)、第一大学区東京第四大区二小区一ツ橋通町一番地に開設。5学科(英・仏・独・露・清語)を設置
  - 7(1874)・12・24 ▶ 英語学科が東京英語学校設置に伴い同校に移行、よって4学科(仏・独・露・清語)となる
  - 13(1880)・3 ▶ 朝鮮語学科設置
  - 17(1884)・3・26 ▶ 東京外国語学校に所属高等商業学校を設置
  - 18(1885)・8・14 ▶ 仏・独語学科が東京大学予備門に移行、よって3学科(露・清・朝鮮語)となる
  - 9・22 ▶ 東京外国語学校及び同校所属高等商業学校と東京商業学校が東京商業学校として合併
  - 29(1896)・1 ▶ 第九帝国議会において衆議院及び貴族院の両院が外国語学校の開設を建議
  - 30(1897)・4・22 ▶ 高等商業学校に附属外国語学校附設7学科(英・仏・独・露・西・清・韓語)を設置。修業年限3年高専商業学校附属外国語学校が東京外国語学校(神田錦町3丁目14番地)と改称されるとともに、文部省直轄3官立専門学校の一つとして独立伊語学科を設置し、8学科となる
  - 32(1899)・4・4 ▶ 新たに5学科(蒙古語、暹羅語、馬來語、ヒンドスタンニ語、タミル語)を設置し13学科となる
  - 44(1911)・1 ▶ 韓語学科を朝鮮語学科に改称
- 大正**
- 2(1913)・2・20 ▶ 神田大火により校舎全焼
  - 2・24 ▶ 文部省修文館のほか東京高等商業学校分校の一部を借用し、授業開始
  - 9・5 ▶ 本校敷地内に仮校舎を新築
  - 清語学科を支那語学科に改称
  - 5(1916)・1・17 ▶ 葡語学科を設置し、14学科となる
  - 8(1919)・9・4 ▶ 各学科の名称を部に改正、各部を文科、貿易科、拓殖科に分ける
  - 10(1921)・4・10 ▶ 麹町区元衛町一番地の新校舎に移転
  - 12(1923)・9・1 ▶ 関東大震災により附属建物を除き全焼
  - 11・1 ▶ 牛込区市ヶ谷の陸軍士官学校の一部を借用し授業開始
  - 13(1924)・3・3 ▶ 麹町区竹平町一番地の元文部省跡の新築校舎に移転
- 昭和**
- 2(1927)・3・28 ▶ 朝鮮語部廃止により13語部となる。修業年限4年に改正
  - 15(1940)・7・24 ▶ 滝野川区西ヶ原町の元海軍爆薬部跡に木造校舎を新築
  - 16(1941)・5・21 ▶ 暹羅語部を泰語部に改称、暹羅語を泰語に改称
  - 東京外事専門学校と改称。修業年限3年に改正
  - 19(1944)・4・26 ▶ 第一部(支那、蒙古、タイ、マライ、インド、ビルマ、フィリピン、イスパニヤ、ポルトガルの9科)及び第二部(ドイツ、フランス、ロシア、イタリア、英米の5科)を設置
  - 別科として専修科(修業年限2年)及び速成科(修業年限1年)を設置
  - 5・31 ▶ 麹町区竹平町一番地から書庫を除き滝野川区西ヶ原町の新築校舎に移転
  - 20(1945)・4・13 ▶ 戦災により校舎等全焼
  - 5 ▶ 戦災により校舎等全焼のため下谷区上野公園東京美術学校、図書館講習所、美術研究所内に移転。7月から授業開始
  - 21(1946)・6・1 ▶ 板橋区上石神井1丁目216番地の智山中学校校舎の一部借用
  - 7・22 ▶ 支那科を中国科に、タイ科をシャム科に改正し、支那語を中国語に、タイ語をシャム語に改称
  - 8・1 ▶ 板橋区上石神井1丁目79番地の東京工業専門学校の電波兵器技術専修学校跡を借用して移転し、9月から授業開始
  - 8・16 ▶ マライ科をインドネシヤ科に、フィリピン科をフィリピン科に改称
  - 24(1949)・3・23 ▶ 北区西ヶ原町の校地に戦災復旧木造校舎を新築
  - 5・31 ▶ 国立学校設置法の施行により東京外国語大学設置(東京外事専門学校を包括して設置)。修業年限4年
  - 6・1 ▶ 12学科(英米、フランス、ドイツ、ロシア、イタリア、イスパニヤ、ポルトガル、中国、蒙古、インド、インドネシヤ、シャム)を設置
  - 8・30 ▶ 元フランス駐留特命全権大使澤田節蔵、初代学長に就任
  - 3・31 ▶ 東京外事専門学校を廃止
  - 26(1951)・3・31 ▶ 外国語学部海外事情研究所を開設
  - 29(1954)・7・5 ▶ 留学生別科を設置。修業年限1年
  - 9 ▶ 初めての選挙により教授岩崎民平が第二代学長に就任
  - 30(1955)・12・16 ▶ 専攻科の設置。修業年限1年
  - 31(1956)・3・31 ▶ 専攻課程「英語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、ロシア語、イスパニヤ語、ポルトガル語、中国語、蒙古語、ウルドゥ語、ヒンディー語、インドネシヤ語、シャム語」の13専攻
  - 34(1959)・7・1 ▶ 外国語学部言語研究所を開設
  - 35(1960)・3 ▶ 留学生別科を廃止
  - 4・1 ▶ 留学生課程を設置。修業年限3年
  - 36(1961)・4・1 ▶ 学科を科に改称。イスパニヤ学科、ポルトガル学科、蒙古学科、インド学科、シャム学科をそれぞれスペイン科、ポルトガル・ブラジル科、モンゴル科、インド・パキスタン科、タイ科に改称。アラビア科設置。
  - 39(1964)・4・1 ▶ 科を語学科に改称
  - タイ科をインドシナ語学科に改称
  - アジア・アフリカ言語文化研究所を設置
- 平成**
- 41(1966)・4・1 ▶ 大学院外国語学研究所修士課程を設置
  - 43(1968)・4・1 ▶ 特設日本語学科を設置
  - 45(1970)・4・1 ▶ 北区西ヶ原に附属日本語学校を設置
  - 46(1971)・3 ▶ 府中市住吉町5丁目10番地1号の新校舎に附属日本語学校移転
  - 46(1971)・4・1 ▶ 田沢湖高原研修施設を開設
  - 47(1972)・3 ▶ 留学生課程を廃止
  - 50(1975)・4・1 ▶ 大学院外国語学研究所修士課程に日本語学専攻を設置
  - 52(1977)・4・1 ▶ 朝鮮語学科を設置
  - 大学院地域研究科修士課程を設置
  - 55(1980)・4・1 ▶ ベルシア語学科を設置
  - 59(1984)・4・1 ▶ インドネシア語学科をインドネシア・マレーシア語学科に改称
  - 60(1985)・4・1 ▶ 特設日本語学科を日本語学科に改組
  - 国際交流会館開設
  - 61(1986)・4・1 ▶ 附属日本語学校に留学生教育教材開発センターを設置
  - 3(1991)・4・1 ▶ ロシア語学科をロシア・東欧語学科に改組
  - 4(1992)・4・1 ▶ 大学院地域文化研究科博士課程(前期・後期)を設置、外国語学研究所修士課程及び地域研究科修士課程を地域文化研究科に統合
  - インドネシア・マレーシア語学科とインドシナ語学科を東南アジア語学科に改組
  - 4・10 ▶ 附属日本語学校と留学生教育教材開発センターを留学生日本語教育センターに改組
  - 5(1993)・4・1 ▶ アラビア語学科とベルシア語学科を中東語学科に改組
  - 7(1995)・4・1 ▶ 外国語学部を7課程(欧米第一、欧米第二、ロシア・東欧、東アジア、東南アジア、南・西アジア、日本)3大講座(言語・情報、総合文化、地域・国際)に改組
  - 8(1996)・4・1 ▶ 大学院地域文化研究科に「国際文化講座」(博士講座)を設置
  - 外国語学部総合文化研究所を開設
  - 9(1997)・4・1 ▶ アジア・アフリカ言語文化研究所に情報資源利用研究センターを設置
  - 4・22 ▶ 創立百周年(建学百二十四年)記念式典挙行
  - 10・22 ▶ 情報処理センターを設置。
  - 10(1998)・10・1 ▶ ISEPTUFS(東京外国語大学国際教育プログラム)開設
  - 11(1999)・4・1 ▶ 大学院地域文化研究科に「国際文化講座」(博士講座)を設置
  - 11・4 ▶ 独立百周年(建学百二十六年)記念式典挙行、『東京外国語大学史』刊行。ドナルド・キーン氏(コロンビア大学名誉教授)に最初の名誉博士学位を授与
  - 12(2000)・4・1 ▶ 副学長(2人)、外国語学部長が設置される
  - 大学院地域文化研究科に最初の連携講座(連携先・日本銀行金融研究所)を設置
  - 8・11 ▶ 府中新キャンパスに移転(10月2日より新キャンパスにて授業開始)
  - 13(2001)・3・15 ▶ 東京医科歯科大学、東京外国語大学、東京工業大学、一橋大学間において「四大学連合憲章」調印
  - 4・1 ▶ 大学院地域文化研究科に連携講座(連携先・国際協力事業団)を設置
  - 5・10 ▶ 東京外国語大学本郷サテライト開設
  - 14(2002)・2・1 ▶ アジア・アフリカ言語文化研究所が府中キャンパスに移転
  - 4・1 ▶ 大学院地域文化研究科に「対照言語学情報講座」(博士講座)を設置
  - 外国語学部附属施設の海外事情研究所、語学研究所、総合文化研究所を廃止し、新たに学内附属施設として海外事情研究所、語学研究所、総合文化研究所を開設
  - 15(2003)・4・1 ▶ 大学院地域文化研究科に連携講座(連携先・日本貿易振興会アジア経済研究所)を設置
  - 16(2004)・2・23 ▶ 留学生日本語教育センターが府中キャンパスに移転
  - 4・1 ▶ 国立大学法人法に基づき国立大学法人東京外国語大学設立。
  - 大学院地域文化研究科に「平和構築・紛争予防講座」(博士講座)を設置
  - 16(2004)・10・1 ▶ 学内附属施設として国際環境法研究センターを設置
  - 17(2005)・4・1 ▶ 大学院地域文化研究科に「言語教育学講座」(博士講座)を設置
  - 9・1 ▶ 国際学術戦略本部を設置
  - 18(2006)・4・1 ▶ 大学院地域文化研究科博士前期課程の全専攻を、言語文化専攻、言語応用専攻、地域・国際専攻、国際協力専攻に改組
  - 情報処理センターを廃止し、総合情報コラボレーションセンターを設置
  - 学内附属施設として多言語・多文化教育研究センターを設置
  - 19(2007)・3・7 ▶ アジア・アフリカ研究・教育コンソーシアム設立
  - 4・1 ▶ 学内附属施設として地球社会先端教育センターを設置
  - 20(2008)・10・1 ▶ 東京外国語大学出版会設立
  - 21(2009)・4・1 ▶ 総合国際学研究院を設置
  - 総合国際学研究院を設置し、博士後期課程の地域文化専攻を言語文化専攻と国際社会専攻に改組
  - 国際日本研究センターを設置
  - 世界言語社会教育センターを設置
  - 22(2010)・4・1 ▶ 異文化交流施設「アゴラ・グローバル」開設
  - 23(2011)・4・1 ▶ 学内附属施設として国際関係研究所を開設

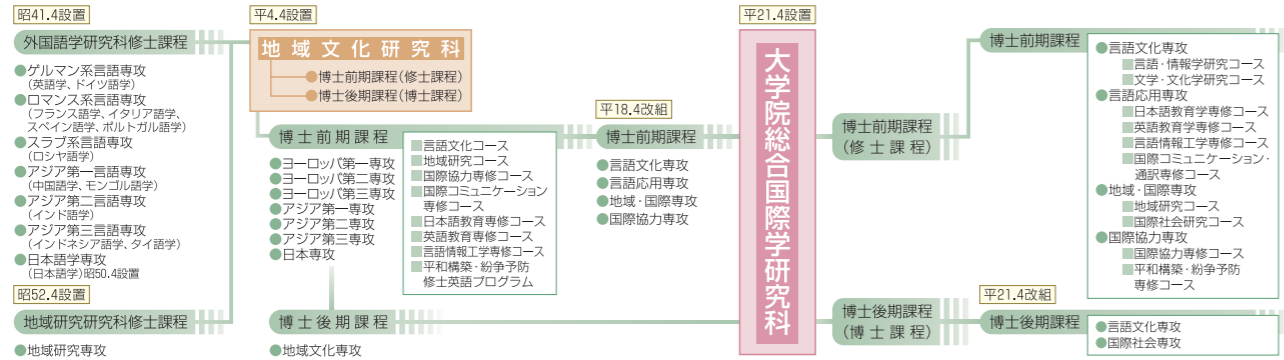


# 変遷

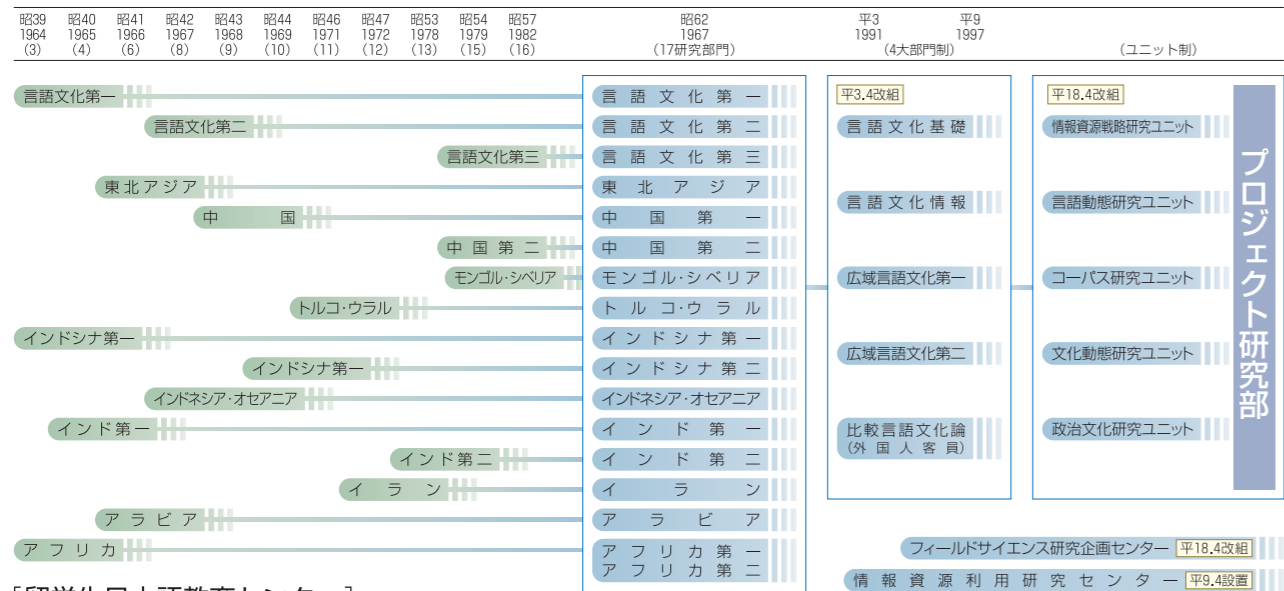
## [外国語学部]



## [大学院総合国際学研究所]



## [アジア・アフリカ言語文化研究所]

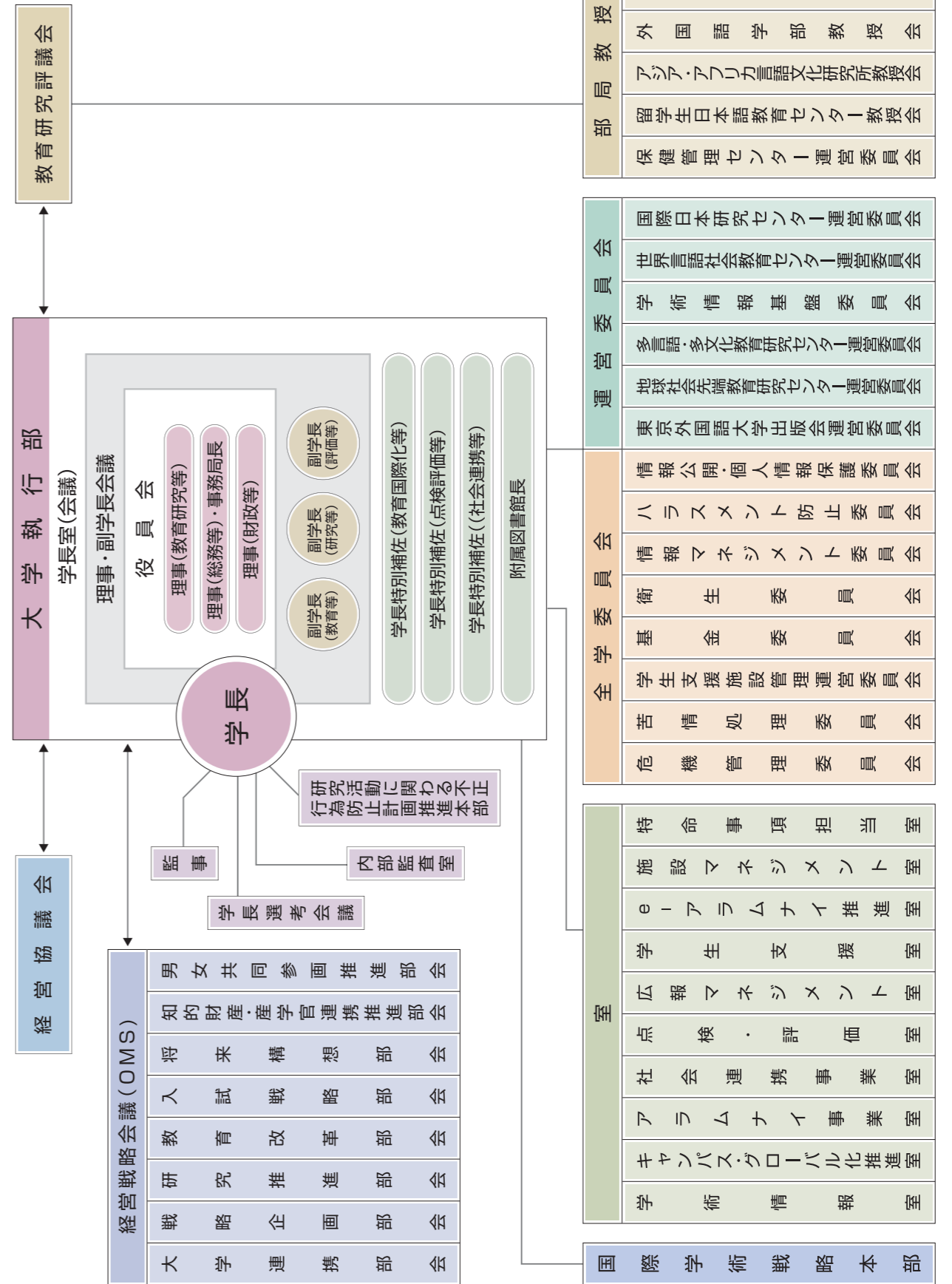


## [留学生日本語教育センター]



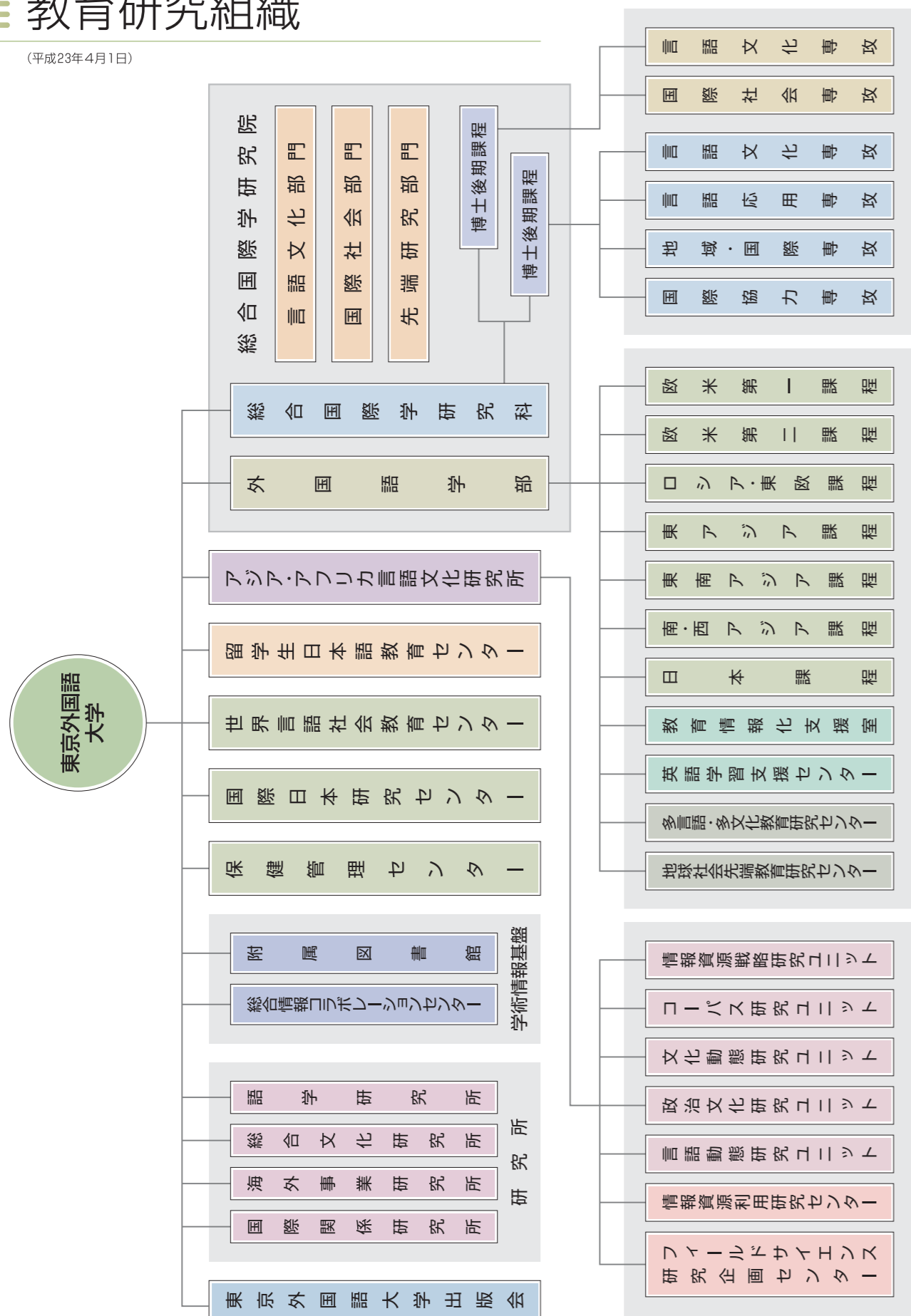
# 運営組織

(平成23年4月1日)



# 教育研究組織

(平成23年4月1日)



# 学生数

## 平成23年度入学志願者数及び入学者数

[外国語学部]

(平成23年5月1日現在)

課程	定員	専攻	入学志願者数			入学者数				
			男	女	計	男	女	計		
欧米第一課程	130	英語	179	233	412	26	47	73		
		ドイツ語	103	150	253	20	45	65		
欧米第二課程	190	フランス語	126	244	370	18	42	60		
		イタリア語	48	96	144	8	24	32		
		スペイン語	169	221	390	31	39	70		
		ポルトガル語	64	80	144	12	20	32		
ロシア・東欧課程	100	ロシア語	150	159	309	31	39	70		
		ポーランド語	33	37	70	8	8	16		
		チェコ語	28	77	105	5	12	17		
東アジア課程	105	中国語	111	157	268	24	36	60		
		朝鮮語	62	188	250	6	25	31		
		モンゴル語	57	68	125	9	6	15		
東南アジア課程	100	インドネシア語	48	79	127	8	13	21		
		マレーシア語	29	62	91	3	9	12		
		フィリピン語	42	94	136	5	14	19		
		タイ語	49	98	147	5	10	15		
		ラオス語	29	63	92	3	8	11		
		ベトナム語	46	55	101	5	8	13		
		カンボジア語	15	53	68	3	11	14		
		ビルマ語	27	45	72	6	8	14		
		南・西アジア課程	75	ウルドゥー語	62	79	141	7	9	16
				ヒンディー語	37	54	91	9	7	16
アラビア語	45			55	100	3	12	15		
ペルシア語	39			66	105	6	12	18		
トルコ語	38	77	115	5	11	16				
							日本課程	45	日本語	28
合計	745		45	148	193	10	23	33		
			1,709	2,799	4,508	282	507	789		

(注) 1. 入学志願者数及び入学者数には、帰国子女特別入試、私費外国人留学生特別入試を含む。  
2. 日本課程の上段は日本人学生を下段は外国人留学生を示す。

[大学院総合国際学研究院]

課程	定員	専攻	入学志願者数			入学者数		
			男	女	計	男	女	計
博士前期課程	47	言語文化専攻	36	74	110	17	25	42
		言語応用専攻	24	73	97	6	22	28
		地域・国際専攻	37	59	102	22	22	44
		国際協力専攻	30	44	61	11	20	31
博士後期課程	20	言語文化専攻	20	27	47	7	13	20
		国際社会専攻	13	21	34	9	14	23
合計	188		153	298	451	72	116	188

在籍者数

[外国語学部]

(平成23年5月1日現在)

Table with columns for Course, Major, Academic Year (1st to 4th), and Total. Rows include European, Russian, East Asian, Southeast Asian, South/West Asian, and Japanese courses.

(注) 1. 上段は男子学生を、下段は女子学生を示す。 2. [ ] は編入学生を内数で示す。
※平成23年3月11日に起きた震災により被災した可能性のある学生につき、4月30日まで除籍保留の措置を取っている。今後在籍者数が変動する可能性がある。

[大学院地域文化研究科]

(平成23年5月1日現在)

[大学院総合国際学研究科]

(平成23年5月1日現在)

Table with columns for Course, Major, Academic Year (1st to 3rd), and Total. Rows include Doctoral Pre-course and Doctoral Post-course programs.

(注) 上段は男子学生を、下段は女子学生を示す。

(注) 上段は男子学生を、下段は女子学生を示す。

[2011年(平成23年)度国別留学生数(留学生日本語教育センターを除く)]

(平成23年5月1日現在)

Large table showing international student numbers by region (Asia, Africa, Europe, etc.) and cost type (Public vs Private).

(注) 前期……博士前期課程 後期……博士後期課程 教員研修留学生 日研生……日本語・日本文化研修留学生 短期……留学生交流支援制度留学生
特別聴講研究……特別聴講学生・特別研究学生 派遣……外国語学部所属のうち外国政府派遣留学生を外数で示す。
※地域区分及び国・地域の順番は、原則として「世界の国一覽表」(財団法人世界の動き社)による。

[留学生日本語教育センター外国人留学生]

(平成23年5月1日現在)

国・地域名/専攻	学部進学留学生				研究留学生		教員研修留学生		計		合計
	文科系		理科系		男	女	男	女	男	女	
	男	女	男	女							
インド			1						1	0	1
インドネシア共和国				1					0	1	1
シンガポール共和国	2								2	0	2
タイ王国	1	1	1	1				1	2	3	5
大韓民国		4		1				1	2	1	7
中華人民共和国				1				1	0	2	2
ネパール			1						1	0	1
ベトナム社会主義共和国	2	2	1	1	1	2		1	4	6	10
モンゴル国	3		1	1					4	1	5
ドミニカ共和国						1			0	1	1
ブラジル連邦共和国			1						1	0	1
ベネズエラ							1		1	0	1
チエコ						1			0	1	1
ドイツ連邦共和国					1				1	0	1
モルドバ共和国		1							0	1	1
ロシア		1							0	1	1
ニュージーランド	1								1	0	1
イエメン共和国	1								1	0	1
イラン・イスラム共和国				1					0	1	1
計	10	9	6	7	2	4	2	5	20	25	45
	19		13		6		7				

(注) ※外務省のWebページを参照し、地域ごとに国名を五十音順にしている。 ※教員研修留学生は、1年間の研修プログラムを受けている学生を示す。

# 卒業・修了

## 卒業生数

[外国語学部(平成8年度以降入学者)]

課程	平成22年度							累計									
	コ言 語 情 報	コ総 合 文 化	コ地 域 ・ 国 際	コ日 本 語 教 育 学	コ英 語 教 育 学	シ ョ ン ・ 通 訳 コ ー ス	コ国 際 協 力	計	コ言 語 情 報	コ総 合 文 化	コ地 域 ・ 国 際	コ日 本 語 教 育 学	コ英 語 教 育 学	シ ョ ン ・ 通 訳 コ ー ス	コ国 際 協 力	計	
欧米第一 課	英 語	7 17	6 11	6 24		1	2	1	21 57	122 231	86 152	127 293		6 4	5 8	1 4	372 667
	ドイ ツ 語	5 14	4 7	8 26					17 47	53 91	69 170	124 275			1 3	2 3	249 540
	フ ラ ン ス 語	1 7	4 14	12 26	1			1	17 49	23 64	63 215	99 267	1			6	185 553
欧米第二 課	イ タ リ ア 語	3 5	2 14	3 9					8 28	17 42	43 137	35 81					95 260
	ス ペ イ ン 語	4 13	2 14	16 26				1	23 55	44 98	134 182	134 308			4	5	237 593
	ポ ル ト ガ ル 語	3 4	2 8	7 8					12 20	19 38	25 84	74 129					118 251
ロシア・東欧 課	ロ シ ア 語	2 7	5 13	12 17					19 37	57 123	112 198	122 217	1			2	292 541
	ポ ー ラ ン ド 語	3 4	1 4	3 1					7 6	10 15	19 50	19 60				1	48 126
	チ エ コ 語	1 4	2 2	2 6					3 12	18 21	17 29	23 66					58 116
東アジア 課	中 国 語	5 7	7 4	9 25		1			22 36	55 100	59 132	160 301	3		2	1	276 537
	朝 鮮 語	6 8	1 3	2 10					9 21	31 78	23 46	79 140	1				133 265
	モ ン ゴ ル 語	1 1	1 4	6 4					8 8	17 36	22 53	31 51					70 140
東南アジア 課	イ ン ド ネ シ ア 語	1 3	4 5	3 4					8 12	12 29	15 69	23 85	1				51 183
	マ レ ー シ ア 語		1 6	1 5				1	2 12	4 16	4 23	25 81				1	33 121
	フィリピン語	3 1	4 4	1 6					8 11	9 27	17 42	30 68					56 137
	タ イ 語	1 4	2 3	1 5					4 12	6 24	20 59	19 89					45 172
	ラ オ ス 語		1 3	1 7					1 10	8 15	16 29	12 38					36 82
	ベトナム語	1 1	1 1	7 7					9 9	10 8	26 33	77 33					49 113
	カンボジア語	1 1	2 3	1 6					3 10	1 18	14 35	40 14	1				29 94
	ビルマ語	1 1	6 2	3 3					10 12	13 31	39 62	55 43					37 107
南・西アジア 課	ウルドゥー語	3 1	2 1	7 8					12 16	31 8	62 50	43 72					54 130
	ヒンディー語	1 2	1 6	1 8					3 16	3 8	21 50	29 72					53 130
	アラビア語		3 3	2 3					2 6	13 8	22 44	33 60				1	68 113
	ペルシア語	1 1	3 4	3 7					6 13	3 11	14 56	39 66				2	56 135
	トルコ語	2 2	5 1	6 2					13 9	19 103	36 19	80 25					61 151
日本課程	日 本 語	2 5	1 1	2 1					3 9	24 103	8 19	5 25	1 4				38 151
	日本語(留学生)	1 4		5 9					7 18	28 108	12 38	55 95	1 2				96 244
合 計		50 114	56 155	112 267	1 2	1 0	1 4	2 7	223 549	612 1,377	797 2,050	1,460 3,162	3 13	6 4	8 13	9 23	2,895 6,642

(注) 1. 平成22年9月卒業者を含む。 2. 上段は男子学生を、下段は女子学生を示す。 3. 累計は、東京外国語大学の卒業生数を示す。 4. 言語情報工学コース(特化コース)は卒業生なし

## 修了者数

[大学院地域文化研究科]

[大学院総合国際学研究所]

課程	平成22年度	累計	課程	平成22年度	累計		
博士前期課程	言語文化専攻	5 6	37 86	博士前期課程	言語文化専攻	12 18	12 18
	言語応用専攻	0 4	19 61		言語応用専攻	13 22	20 28
	地域・国際専攻	3 12	36 68		地域・国際専攻	4 7	4 17
	国際協力専攻	0 5	26 30		国際協力専攻	9 18	11 19
	合 計	8 27	624① 1,161②		合 計	38 75	47 82
博士後期課程	地域文化専攻	8 5	53 85				

(注) 上段は男子学生を、下段は女子学生を示す。  
①、②は、上記の専攻以外の修了者も含めた大学院地域文化研究科の修了者の合計である。



[平成22年度卒業・修了者進路状況]

(平成23年5月1日現在)

区分 専攻語	卒業 者 数	進 学 者 数	就 職 者 数	内 訳																			専 修 学 校 ・ 外 国 の 学 校 等 入 学 者	一 時 的 な 仕 事 に 就 いた 者	左 記 以 外 ・ 不 詳 ・ 死 亡 の 者			
				農 業 ・ 林 業	漁 業	鉱 業 ・ 採 掘 業 ・ 砂 利 採 取 業	建 設 業	製 造 業	電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業	情 報 通 信 業	運 輸 業 ・ 郵 便 業	卸 売 業 ・ 小 売 業	金 融 業 ・ 保 険 業	不 動 産 業 ・ 物 品 賃 貸 業	学 術 研 究 ・ 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	宿 泊 業 ・ 飲 食 サ ー ビ ス 業	生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 ・ 娯 楽 業	教 育 ・ 学 習 支 援 業	医 療 ・ 福 祉	複 合 サ ー ビ ス 事 業	サ ー ビ ス 業	公 務				左 記 以 外		
				英 語	78	21 57	13	5	14	0	0	0	0	3	0	1	0	0	1	0	5	0				0	2	1
ド イ ツ 語	64	17 47	6	3	49	0	0	0	0	3	0	1	1	2	1	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0			
フ ラ ン ス 語	66	17 49	7	2	46	0	0	0	0	3	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	5			
イ タ リ ア 語	36	8 28	5	2	23	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0			
ス ペ イ ン 語	78	23 55	11	2	54	0	0	0	0	5	0	3	0	3	1	0	2	0	1	0	1	0	1	0	3			
ポ ル ト ガ ル 語	32	12 20	2	1	22	0	0	0	0	0	0	3	0	2	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	3			
ロ シ ア 語	56	19 37	4	2	45	0	0	0	0	4	0	3	3	3	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0			
ポ ー ラ ン ド 語	13	7 6	4	2	6	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2			
チ ェ コ 語	15	3 12	2	1	8	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1			
中 国 語	58	22 36	3	1	47	0	0	0	0	7	0	3	1	0	4	0	1	0	0	2	0	0	1	0	0	2		
朝 鮮 語	30	9 21	1	0	22	0	0	0	0	2	0	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1			
モ ン ゴ ル 語	16	8 8	3	2	9	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0			
イ ン ド ネ シ ア 語	20	8 12	1	0	17	0	0	0	0	4	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1			
マ レ ー シ ア 語	14	2 12	1	0	13	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
フ ィ リ ピ ン 語	19	8 11	1	1	14	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2			
タ イ 語	16	4 12	2	0	9	0	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1			
ラ オ ス 語	11	1 10	2	0	6	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
ベ ト ナ ム 語	10	1 9	1	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
カ ン ボ ジ ア 語	13	3 10	1	0	10	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0			
ビ ル マ 語	10	0 10	2	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
ウ ル ド ウ ー 語	15	3 12	2	0	12	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1			
ヒ ン デ ィ ー 語	19	3 16	4	0	11	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1			
ア ラ ビ ア 語	8	2 6	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0			
ペ ル シ ア 語	19	6 13	2	1	15	0	0	0	0	3	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0			
ト ル コ 語	19	6 13	1	1	13	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0			
日 本 語 (日 本 人)	12	3 9	2	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
日 本 語 (外 国 人)	25	7 18	5	3	7	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1			
合 計	772	223 549	88	30	543	0	0	0	1	40	0	23	13	24	15	2	10	1	2	11	3	1	3	12	0	6	2	24
大 学 院 博 士 前 期 課 程	148	46 102	35	12	60	0	0	0	0	7	1	5	2	2	1	0	3	0	0	9	0	0	3	7	1	4	6	28
大 学 院 博 士 後 期 課 程	37	20 17	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	4	12
院 合 計	185	66 119	35	12	63	0	0	0	0	7	1	5	2	2	1	0	3	0	0	10	0	0	3	7	1	5	12	37

(注) 1. 上段は男子学生を、下段は女子学生を示す。  
2. 大学院博士後期課程は、満期退学者を含む。

## 教職員数

(平成23年5月1日現在)

区 分	学 長	理 事	副学長	監 事	教 授	准教授	講 師	助 教	その他職員	計
東 京 外 国 語 大 学	1	3(1)	3	2(2)	113(2)	82(1)	12(2)	3	106(28)	325(33)
大 学 院 総 合 国 際 学 研 究 院					85	49	4			138
世 界 言 語 社 会 教 育 セ ン タ ー					1	1	3			5
ア ジ ア ・ ア フ リ カ 言 語 文 化 研 究 所					17	15		3		35
留 学 生 日 本 語 教 育 セ ン タ ー					9	14	3			26
国 際 日 本 研 究 セ ン タ ー						1	2			3
保 健 管 理 セ ン タ ー					1	1			1	3
特 命 事 項 担 当 室						1				1

区 分	特任外国語教員	特定外国語教員	外国人研究員	計
世 界 言 語 社 会 教 育 セ ン タ ー	9	[18]		9(18)
ア ジ ア ・ ア フ リ カ 言 語 文 化 研 究 所			4	4

( )内の数字はうち非常勤の人数を示す。育児休業者、休職者は除く。( )は外数で特定有期雇用を示す。

## 附属図書館蔵書数

[附属図書館蔵書数 ※アジア・アフリカ言語文化研究所を含む全蔵書冊数]

(平成23年4月現在)

和 漢 書	洋 書	その他製本雑誌等	計
267,073	420,413	97,521	785,007

[言語別図書内訳 ※アジア・アフリカ言語文化研究所分を除く]

(平成23年4月現在)

区 分	図書の冊数	区 分	図書の冊数	区 分	図書の冊数
英 語	107,173	中 国 語	52,231	ビ ル マ 語	3,145
ド イ ツ 語	24,871	朝 鮮 語	11,146	ヒ ン デ ィ ー 語	16,283
フ ラ ン ス 語	23,692	モ ン ゴ ル 語	5,602	ウ ル ド ウ ー 語	7,817
イ タ リ ア 語	9,954	イ ン ド ネ シ ア 語	8,029	イ ン ド 諸 語	8,537
ス ペ イ ン 語	20,035	／ マ ラ イ 語		ア ラ ビ ア 語	5,034
ポ ル ト ガ ル 語	9,650	タ ガ ロ グ 語	272	ペ ル シ ア 語	2,869
オ ラ ン ダ 語	2,757	タ イ 語	4,324	ト ル コ 語	3,780
ロ シ ア 語	40,791	ラ オ 語	1,820	日 本 語	185,451
ポ ー ラ ン ド 語	6,049	ベ ト ナ ム 語	2,731	そ の 他	75,955
チ ェ コ 語	1,283	ク メ ー ル 語	1,119	合 計	642,400

[雑誌タイトル数 ※アジア・アフリカ言語文化研究所を含む]

和 漢 雑 誌	洋 雑 誌	計
4,352	2,738	7,090



# 大学の財政状況

## 予算(平成23年度)

(単位:百万円)

区分	金額	区分	金額
収入		支出	
運営費交付金	3,418	業務費	4,433
補助金等収入	128	教育研究経費	4,433
国立学校財務・経営センター施設費交付金	11	一般管理費	1,333
自己収入	2,348	施設整備費	11
授業料、入学金及び検定料収入	2,281	補助金等	128
雑収入	67	産学連携等研究経費及び寄付金事業費等	159
産学連携等研究収入及び寄付金収入等	159	計	6,064
計	6,064		

## 教育研究プロジェクト(平成23年度)

(単位:千円)

区分	プロジェクト名	事業期間	金額
若手研究者インターナショナル・トレーニング・プログラム	アジア・アフリカ諸地域に関する研究者養成の国際連携体制構築	平成19～23年度	17,500
	非英語圏ヨーロッパ諸地域に関する人文学研究者養成の国際連携体制構築	平成21～25年度	17,500
グローバルCOEプログラム	コーパスに基づく言語学教育研究拠点	平成19～23年度	79,665
組織的な若手研究者等海外派遣プログラム	国際連携による若手アジア・アフリカ地域研究者の海外派遣プログラム	平成21～24年度	18,246
	国際連携による非英語圏ヨーロッパ諸地域に関する若手人文学研究者海外派遣プログラム	平成21～24年度	22,849
組織的な大学院教育改革推進プログラム	臨地教育実践による高度な国際協力人材養成	平成21～23年度	20,802
大学教育・学生支援推進事業【テーマA】大学教育推進プログラム	英語学習支援・評価システム連環プログラム	平成21～23年度	16,000
新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム	e-アラムナイ協働による学生留学支援	平成20～23年度	11,978
文部科学省特別教育研究経費	多文化社会人材養成プロジェクト	平成23～27年度	45,100
	世界の「言語・文化・地域」理解のための最適化教育プログラム	平成19～24年度	83,000
	急速に失われつつある言語多様性に関する国際研究連携体制の構築	平成20～24年度	64,260
	「日本語教育研究の世界的な拠点」の形成	平成21～27年度	50,000
	地球社会と協働するための言語教育高度化・質保証プログラム —高度な言語運用能力に裏付けられたグローバルインターフェース力のために—	平成22～25年度	55,400
	アジア・アフリカの言語文化に関する国際的共同研究	平成22～27年度	59,508

## 科学研究費交付内定状況(平成23年度)

(単位:千円)

平成22年度	受入件数(件)	受入総額(千円)	内訳													
			外国語学部		総合国際学研究院		アジア・アフリカ言語文化研究所		留学生日本語教育センター		世界言語社会教育センター		国際日本研究センター		その他	
基盤研究	A	15	127,700		10	83,500	4	35,500							1	8,700
	B	24	92,200		10	35,300	11	39,500	1	3,800			1	7,100	1	6,500
	C	47	45,700	2	1,300	27	28,100	13	12,000	1	1,200	1	1,000	1	200	2
挑戦的萌芽研究		3	2,300		2	1,700			1	600						
研究活動スタート支援		2	1,620								2	1,620				
若手研究	A	2	7,200		1	3,500	1	3,700								
	B	14	11,500	3	2,000	3	2,600	6	5,700	1	600	1	600			
特別研究員奨励費		29	19,300		20	11,700	9	7,600								
計	136	307,520	5	3,300	73	166,400	44	104,000	4	6,200	4	3,220	2	7,300	4	17,100

※受入額に間接経費は含まない。

## 外部資金受入状況(平成22年度)

(単位:千円)

平成22年度	受入件数(件)	受入総額(千円)	内訳													
			外国語学部		総合国際学研究院		アジア・アフリカ言語文化研究所		留学生日本語教育センター		世界言語社会教育センター		国際日本研究センター		その他	
共同研究	1	400		1	400											
受託研究	1	10,000		1	10,000											
受託事業	13	96,576		3	15,400	2	15,874	3	24,044						5	41,258
受託研究員	1	270		1	270											
寄附金	10	14,089	2	1,100				1	1,989						7	11,000
著作権収入	9	1,137						9	1,137							
計	35	122,472	2	1,100	6	26,070	2	15,874	13	27,170	0	0	0	0	12	52,258

※受入額に間接経費は含まない。

# 土地・建物

## [土地面積]

(単位:m<sup>2</sup>)

地区	校舎等敷地	屋外運動場	研修施設敷地	外国人教師 宿舎敷地	職員宿舎敷地	合計
府中地区	102,443	27,557				130,000
戸田地区			1,671			1,671
田沢湖地区			4,488			4,488
吉祥寺地区				1,224		1,224
保谷地区					2,805	2,805
滝野川地区					2,029	2,029
本郷地区	95					95
合計	102,538	27,557	6,159	1,224	4,834	142,312

## [建物面積]

(単位:m<sup>2</sup>)

地区	校舎	図書館	体育館	福祉施設	研修施設	国際交流会館	寄宿舍	その他 管理部	外国人 教師宿舎	研究所	職員 舎	合計
府中地区	36,876	6,930	6,167	3,885		2,798	3,288	7,492		8,149		75,585
戸田地区					779							779
田沢湖地区					584							584
吉祥寺地区									764			764
保谷地区											1,732	1,732
滝野川地区											1,920	1,920
本郷地区	724											724
合計	37,600	6,930	6,167	3,885	1,363	2,798	3,288	7,492	764	8,149	3,652	82,088



## 府中キャンパス

全国にある国立大学(法人)のなかでもっとも快適な大学の一つが東京外国語大学です。2004年秋に朝日新聞社が全国156大学に対して行った好感度調査で、本学は私立、公立を含めた全大学中4位、国立大学法人ではじつに第1位という結果を得ました。評価は、講義やゼミの中身、図書館、食堂など施設面を含め、総合的に評価されるものです。また、2009(平成21)年には府中市の府中景観賞を景観創出部門にて受賞しています。2000(平成12)年10月、東京都北区西ヶ原から現在の府中キャンパスへ移転事業を開始、2010(平成22)年4月に、アゴラ・グローバルが新たに仲間入りしました。文字通り、「対話と交流をベースとして世界に開かれたキャンパス」の誕生です。アヴァンギャルド風のデザインと武蔵野の森を調和させた新しい空間は、21世紀グローバル化時代を生き抜く新しい知性を育てる上でこの上なく理想的な環境といえます。



● 北アライバルコート



● 研究講義棟



● 屋外環境



● 附属図書館



● 大学会館



● 留学生日本語教育センター



● 国際交流会館(1号館・2号館)



● アジア・アフリカ言語文化  
研究所



● アゴラ・グローバル

プロメテウス・ホール等で様々な学術国際会議やオープンアカデミー、地域社会との交流等に使用できるとともに、本学のグローバル・キャンパスの実現に向けた中核となる施設です。また、1階にはカフェ・コーナーが設けられています。

## 本郷サテライト

本郷サテライトは、東京外国語大学創立百周年の記念事業として、同窓生により組織された記念事業後援会が、同窓生及び法人企業等からの貴重な募金で購入し、大学に寄贈されたものです。

また、2004(平成16)年の法人化を機に、館内設備の充実を図りました。皆様のご利用をお待ちしています。



● 3F 講義室



● 7F 会議室